

大島中央銀座通り



MAP

明治通り(大島4)～丸八通り(大島5)

明治通りに面するこの団地から丸八通りまで、新大橋通りと平行しているのが大島中央銀座通りです。団地をすぎると『中央銀座』のネオンアーチが目をはひく商店街が続きます。

大島といえば団地群ですが、なかでも大島四丁目団地は昭和45年ごろにいち早く建てられた住宅です。ニューモデル住宅として話題を呼び、また、皇太子殿下(現在の天皇陛下)が視察されたことでも有名です。

大島4丁目団地
皇太子殿下(現天皇陛下)が視察された



明治通り



総合区民センター

新大橋通り

「中央銀座」のアーチは、東西南北の4ヶ所にある

五百羅漢跡



「戦後すぐのところからの商店街ですから『銀座』という名前になったと思いますよ。昔は千葉方面に通じる街道として栄えたと聞いています。それが、いまは大型店舗の進出で、商店街はすっかり息をひそめてしまいましたよ」とは大島中央銀座商店会会長の宝田秀人さん。

近くには都営新宿線西大島駅があり、駅の真上には総合区民センターがあります。公会堂、出張所、福祉事務所、図書館、児童館、音

楽スタジオ、会議室など文化、教養、福祉の総合施設として区民の方々に利用されています。

江戸時代にはこの辺りに6千坪におよぶ広大な羅漢像があり、等身大の羅漢像五百体が安置されていました。これが有名となり江戸の名所となりました。総合区民センター敷地に「五百羅漢跡の碑」があります。

